

わくわく通信

2010年
11月
Vol. 32

子育て支援センター
わくわく館
電話 2-3048

わくわく館ミニ運動会(前編)

10月の金曜日は年齢・月齢別で分かれて、それぞれのミニ運動会を開催しました。

第1週目(1日)は、よちよち歩きの『ひよこさん』の運動会でした。昨年は、まだ寝てる赤ちゃんだったけれど、今年はしっかり出場選手のひよこさん達。マットで作った山を越えてゴールを目指したり、ダンボールのソリに乗ってお母さんに引っ張ってもらったり、初めての運動会を元気いっぱい頑張りました。第2週目(8日)は、来春年少の『キリンさん』の運動会でした。昨年は、大きいありさんとして参加していたので、格段にメニューが難しくなりましたが、お母さんから離れて一人で走って行く姿はとても頼もしくなりました。どちらの運動会も、子供個人の競技やお母さんと一緒に競技、みんなで力を合わせてのリレー競技、どれも思わず力が入ってしまいましたね。運動会終了後は、みんなで記念写真を撮ってから、わくわく館に戻って、頑張ったご褒美にメダルをもらいました。お母さんにメッセージを書いてもらって、一つしかない自分だけのメダルを首にかけて一人ずつ写真を撮りました。この運動会にあたって、ピーズママの皆さんと保健推進員の皆さんに沢山のお手伝いをしていただいています。本当にありがとうございます。



すぐにできなくても大丈夫ですよ

例えば歌を歌ったり絵本の読み聞かせをしている時、保育士の前に1人で座ってお話を聞ける子がいます。その子を見て「ほら、あなたも行って来なさい。」と自分の子の背中を押すお母さんは結構いると思います。多分そう言われたら、できる子とできない子がいるでしょう。できない子のお母さんはちょっとあせってしまうかもしれませんが、あせる必要はないんです。なぜかと言うと、それは子供の「経験」によるものだからです。絵本に触れる機会の少ないお子さんが初めて絵本の読み聞かせに参加すると、大抵走り回ったり動き回ったりします。それは「絵本を読むときは座って読む」事を知らないから。お話を聞く体制を作れるかどうか・・・それはお母さんと一緒にお母さんの膝に座って読むことから始まります。一番安心するお母さんと一緒に経験を共有しながら、絵本は楽しいんだなと言うことを覚えていくんです。怖い顔で「ちゃんと座りなさい。ちゃんと聞きなさい。」って怒られていたら、絵本を読む時間は、「座ってないと怒られる時間」になるだけです。楽しみながら、ゆっくり何度も繰り返してできるようになっていくんですよ。

11月の子育て講座「子育てと昔話」

・期日 平成22年11月16日(火)

講師 菊地 亮子さん

・時間 開場 午前10時00分～

対象 町内在住でお子様をお持ちの方

開始 午前10時30分～

託児あり。先着順15人